



## サッカーと応援とイベント

どんなスポーツにも応援は付きもので大勢の人の声に加えて、ラッパ、太鼓やドラムでも氣勢を上げて盛り上げます。

更には吹奏楽団、ブラスバンド、チアガールズなども一般的です。主には中学校、高校、大学ではそれらの部活動が盛んに行われていますので、どのプロスポーツでもそうした出身者達で組織的な応援体制がとられています。

野球ではチャンスが長く続く場合には、様々な応援方法で押せ押せムードで後押しして一体になって盛り上がりていきます。また、9回もあるインターバルでは、ゆっくり応援自体を見て、聞いて、参加して楽しむことも出来ます。

さて、サッカーは試合が始まれば、前半45分後半45分の間にハーフタイム15分の休憩時間があるだけで、常に全力でプレーを続け、チャンスやピンチが頻繁に入れ替わり息つく暇がない状態になります。従って、伝えたい言葉を効果的に短いフレーズで歌い、叫び、そして突然にやって来るゴールシーンでは全員が一気に総立ちの大歓声巻き起こり、周りの誰彼構わずハイタッチや握手の渦と化します。この時の怒涛のごとくに沸き上がる雄叫びは岐阜城にまで届いて、これがまた感動モノだそうです。サッカーでの数少ない得点シーンとスピーディーな連携プレーでの突如の成果シーンに涙の感動も沸き起こるのです。

J1は設立からすでに27年目を迎えており、観客数も平均でも約2万人も入りますし、J2は平均7000人を数えます。

スポーツを「する」「観る」「支える」人口を増やすことによって健康度合いや幸福度合いを高めようと国も、自治体も諸施策を推進している中で、FC岐阜はまずはチームを強くすること、サッカーへの関心を高めて、地域全体の活性化への貢献活動を行うことに真摯に取り組んでいます。企業内や地域ぐるみのサッカーやフットサルや様々なスポーツ大会の実施や、社会貢献活動の共催、ボランティア活動の推進なども盛んに行っています。

また子供達や諸団体の素晴らしい発表会や友人はだしの地域芸能、また折に触れ魅力溢れるプロの演奏やトークなど含めて多岐に渡っても楽しんで頂いています。

また、今では県内に皆様のみならず、アウェイサポーターからも評価の高いスタジアムグルメは、今後も更に工夫を凝らして皆様に美味しさとお値打ち感で楽しんで頂くように企画しております。こうすることでチームも強くなって入場料や広報料も増えてそれらによる利益をチーム強化費に再投資する好循環を常に作り出して行けるようにするのがクラブ全体の役割です。

今シーズンはチーム成績で苦しんでいますが、北野監督の采配の元、皆様の一層の応援を頂き、一丸で「炎熱の大逆襲」を合言葉に、まずは降格圏から脱出し、少しでも上位を目指して行きます。皆様方のご声援を何卒よろしくお願い致します。

